

令和8年度

第2回総合型選抜

小論文
(80分)

問題冊子

注 意

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を除いて2ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

問題 以下は、東京都が実施した『令和 5 年度第 5 回インターネット都政モニターアンケート「障害者への情報保障等について」』の調査概要とアンケート結果の一部を抜粋したものである。なお、Q1、Q2、Q3 は本間における通し番号であり、出典元のアンケートの番号とは異なる。

【調査概要】

調査対象：インターネットを使用する 18 歳以上の東京都内在住者を対象に公募し、性別、年代、地域等を考慮して選任した 500 人。そのうち、回答者数は 478 人（回答率は 95.6%）であった。
 調査期間：令和 5 年 12 月 13 日（水曜日）から 12 月 21 日（木曜日）まで。
 調査手法：インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

【アンケート結果】

Q1. あなたは、手話を学習したことがありますか。あてはまるものを選んでください。

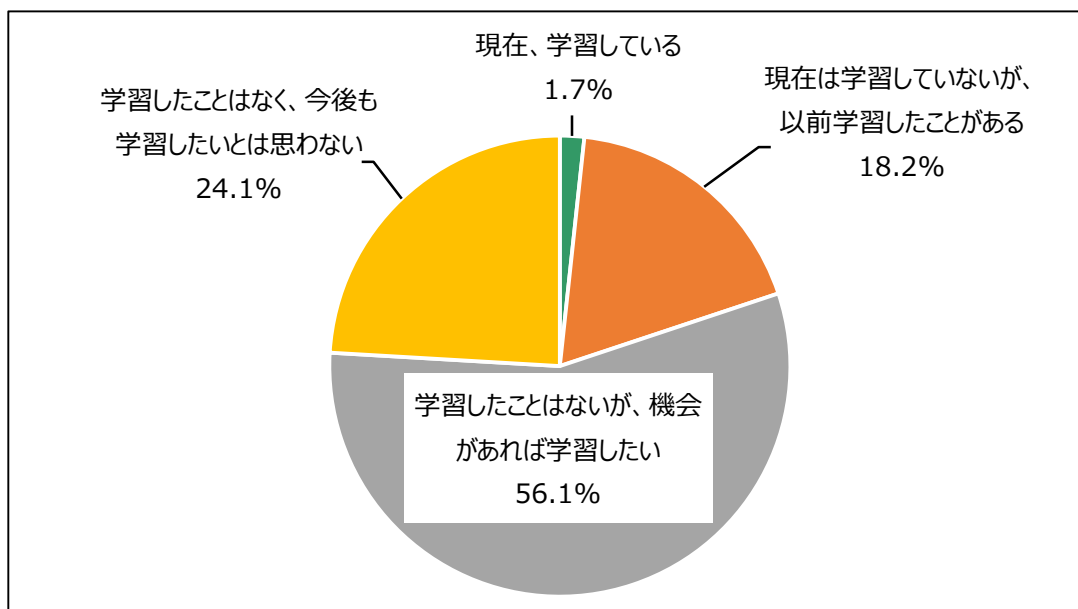


図 1 Q1 の回答結果 (n = 478)

Q2. Q1 で「現在、学習している」、「現在は学習していないが、以前学習したことがある」、「学習したことはないが、機会があれば学習したい」を選んだ方にお聞きます。手話を学習した・したい主な理由は何ですか。

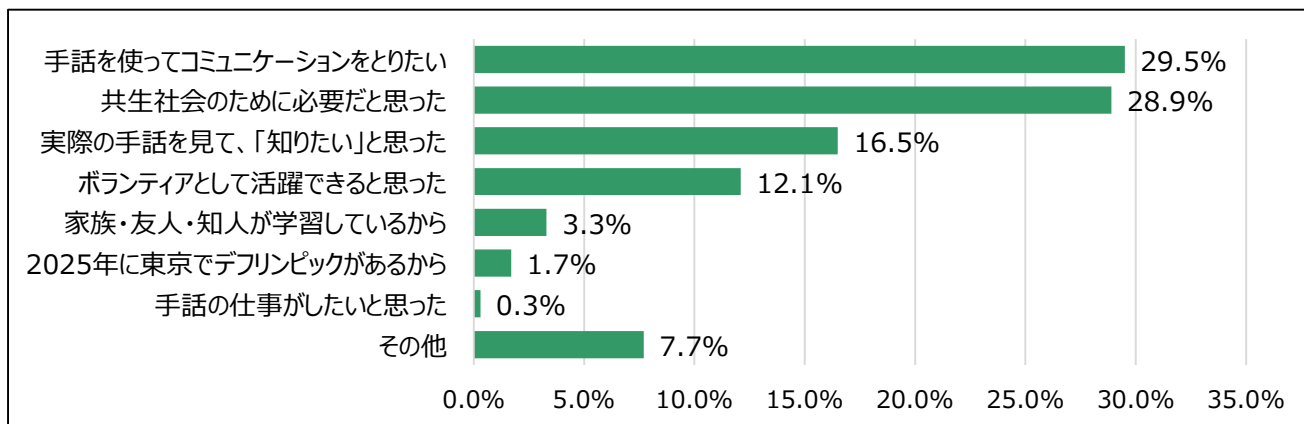


図 2 Q2 の回答結果 (n = 363)

Q3. あなたは、どのような機会があれば手話を学習しますか。次の中からいくつでも選んでください。

手話を使用している、学習している（したことがある）方は、学習経験のない方を想定してお答えください。

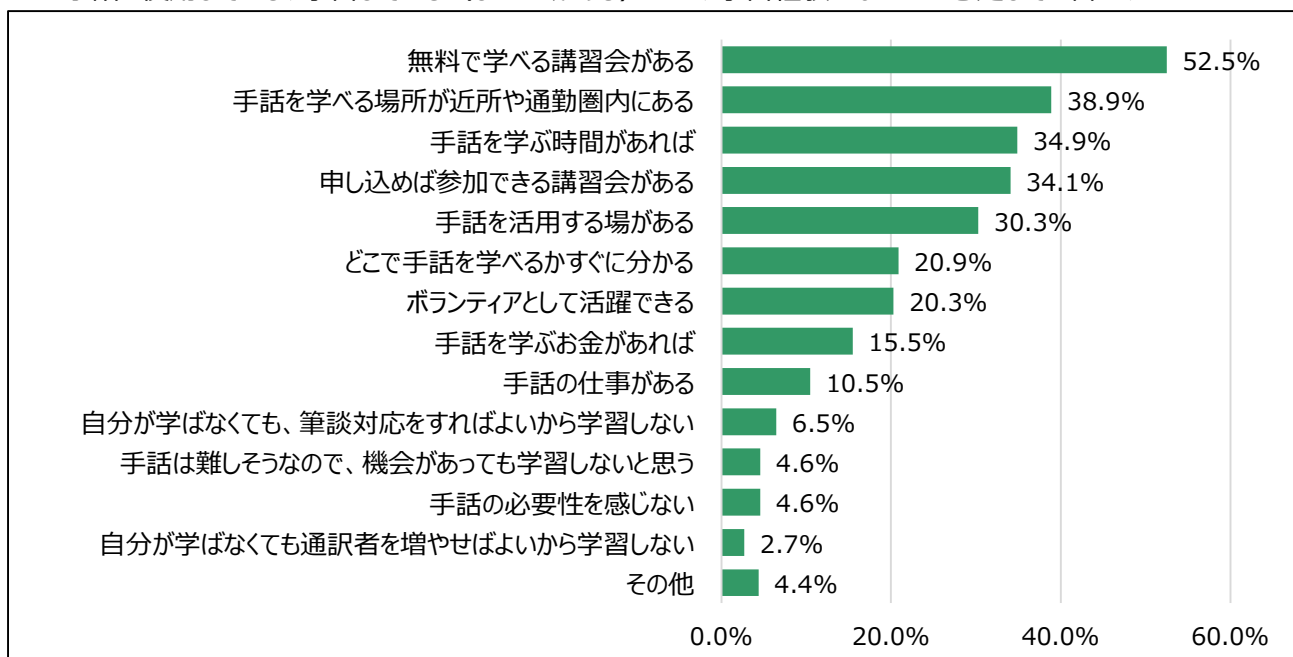


図 3 Q3 の回答結果 (n = 478)

(出典: 東京都 (2024) 『令和 5 年度第 5 回インターネット都政モニターアンケート「障害者への情報保障等について」』)

先の調査概要とアンケート結果を読み、以下の問に答えなさい。なお、解答は (1) と (2) をあわせて 800 字を超えないようにしなさい。

- (1) Q1 に対し、回答者の 56.1%が「学習したことはないが、機会があれば学習したい」と回答している。このことから、半数以上の回答者は手話の学習に興味があるものの、手話学習の機会がない、もしくは機会を得るのが難しい状況にあると考えられる。その理由として考えられることを、図 2、図 3 をもとに述べなさい。
- (2) Q1 に対し、回答者の 24.1%が「学習したことはなく、今後も学習したいとは思わない」と回答している。このような、手話学習に関心のない人に関心をもってもらうための方法として、どのような取り組みが考えられるか。あなたの考えを述べなさい。